

施策評価調書(25年度実績)

施策コード Ⅲ-2-(2)

政策体系	施策名	文化財・伝統文化の保存と活用	所管部局名	教育庁	長期総合計画頁	127
	政策名	芸術・文化の興隆とスポーツの振興	関係部局名	教育庁、企画振興部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	文化財・伝統文化の保存	文化財・伝統文化の活用	文化財・伝統文化の継承	世界遺産をめざした取り組み

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		25年度			26年度	27年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i	国・県指定文化財数(件)	①	H16 835	888	890	100.2%	894	900						
ii	歴史博物館などの入館者数及び訪問講座等受講者数(人/年)	③	H22 97,497	99,000	95,742	96.7%	99,500	100,000						

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価	
i	達成	地域に受け継がれてきた文化財の新たな指定や登録の推進を行った結果、目標値を達成した。			達成
ii	概ね達成	歴史博物館・先哲史料館・埋蔵文化財センターにおいて、展示内容の充実や広報活動に努めた結果、目標値を概ね達成した。			

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・国・県指定文化財等の保存を進めるために、市町村等が行う文化財保存の取り組みに対する支援を24件実施したことで、各地の文化拠点となっている文化財の整備の推進が図られた。
②	・地域の文化財魅力度アップ事業で「文化財の修復現場公開」を11件実施(5,183人が参加)したことで、文化財の新たな魅力を発信することができた。
③	・県内の民俗芸能団体の調査を行い、伝承者の数や伝承の実態の把握を行うとともに、後継者育成計画を策定し、後継者育成に悩む団体や市町村連絡協議会における体制づくりを図った。
④	・日田市(国史跡「咸宜園跡」)が参加する「近世日本の学問・教育遺産群」に関わりのある市の取り組み(咸宜園跡の整備・活用事業及び廣瀬淡窓旧宅の保存管理計画策定)を支援した。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(25年度事業)	事業コスト(千円)	26年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	県指定文化財修理費補助事業	21,434	継続	250
	先哲史料館史料収集活用事業	7,155	継続	251
①②	地域の文化財魅力度アップ事業	30,461	継続	252
③	特別展開催事業	18,462	継続	253

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○平成25年度第2回大分県文化財保護審議会(H25.12)
 ・県指定が最終目的でなく、指定後に、市町村が文化財の保存活用計画を策定するように、県として指導してもらいたい。
 ・大分県や市町村が作成した副読本やパンフレットの中には、非常に良いものがあるので、学校教育において、活用を図ってもらいたい。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が主体となって行う、文化財を観光的观点から活用する計画の策定や情報発信等に対して支援する。 ・地域の文化拠点となっている文化財の集中整備や国指定等が期待されている文化財の調査等、指定に向けた条件整備を行う。 ・地域固有の伝統工芸・伝統芸能の保存継承のため、後継者育成に係る支援策の検討を行う。 ・歴史博物館等の展示内容をさらに充実し、入館者数アップとともに、文化財や伝統文化の保存に対する一層の理解を図る。